

2025 年度入学者選抜 出題意図

【方式】 一般選抜後期日程

【科目】 英語

本問題は、大設問ⅠからⅣまでで構成されており、それぞれが学力の三要素をバランスよく問う設計になっている。

Ⅰの空所補充問題は、語法や文法の誤用を避けるための「基礎的」な「知識」と「技能」を確認しており、受験生の英語の基本的運用力を測る役割を果たす。

Ⅱの語順整序問題では、単語の並べ替えを通じて、文の構造を適切に理解し、一文を正確に組み立てる力を問うため、「技能」だけでなく、正しい語順を判断する「思考力」も試される。

Ⅲの会話文補充問題は、日常的な文脈で適切な表現を選択する課題となっており、登場人物の意図や場面に合った応答を導く「判断力」や「表現力」を測定している。

最後にⅣの長文読解問題では、非言語コミュニケーションを題材にした内容理解が中心であり、情報の取捨選択、要旨の把握、言い換え表現の理解などを通して、英語の文章を適切に理解するための深い「思考力」を測ることを意図している。

全体として、この試験は単なる知識暗記型ではなく、基礎的な知識と技能を前提に、それを用いて文脈に応じた解釈や判断を行う力を総合的に問う構成であり、大学入試にふさわしい実践的かつ多面的な出題になっている。